



いつも人懐っこいアースコレクション。
顔立ちもグッドです！



小島友実の あの馬の STORY

アースコレクション

2月月中旬のダート戦へ向けて調整されていたアースコレクション。グリーンアームのホームページで報告がされていて、いるのでご存知の方も多いと思いますが、2月3日の調教後に鼻出血を発症。「相変わらず良い動きを見せてくれて期待していましたが、将来がある馬として無理して可能性を潰す事はしたくありません」と管理する尾関知人調教師もコメントを発表していた通り、大事をとめて2月6日にノーザンファーム天栄へ放牧に出ました。

今回は血統面からも合ってなかなか戦うただけに、期待していた会員の皆さんも多かったと思いますが、競走馬にはのよつたアクシントが起つた事はどうしてもありますからね。いはしつかうと休養して、立て直してくれる事を待ちたのです。

それに尾関調教師が、「将来がある馬」と語る中で、師がこの馬に抱く期待は元々高く高いです。

アシングルタイプン・フローダセール出身のアースコレクション。今回は尾関調教師にこの馬を最初に見た時の印象から振り返って頂きました。

「ノーザンファームは香港牧場での着地検疫中に初めて見ました。アメカ血統な

れていたアースコレクション。グリーンアームのホーリーページで報告がされていて、いるのでご存知の方も多いと思いますが、2月3日の調教後に鼻出血を発症。「相変わらず良い動きを見せてくれて期待していましたが、将来がある馬として無理して可能性を潰す事はしたくありません」と管理する尾関知人調教師もコメントを発表していた通り、大事をとめて2月6日にノーザン

ファーム天栄へ放牧に出ました。美浦トレセンでは昨年10月末に入厩。調教でも動いていたのに事じ、師はよう期待を感じました。体型的にも

「動き自体としても良くて、凄く能力の高い馬だと感じました。体型的にも珍めいなせんべいだったのですが、本当に可愛らしかったのです。

昨年12月19日。中山競馬場の芝1800m戦でデビュー。姚名正義騎手を背に好位からレースを進めたアースコレクションは直線半ばで先頭。押し切つて新馬勝ちを飾りました。

「最後は詰め寄られましたがなんとか振り切つました。初戦から結果を出せて良かったです」

そして2戦目は1月5日のジョッコヘ出走しますが結果は10着でした。

「マイルの距離に対応出来なかつたのかもしれません。おじいは少し壁があるのかもしれません。姚名騎手も話しこたよつた現状ではダートの方が良いのかもこれまでね」

じつて先述の通り、ダート戦を試すべく、1月末からの美浦で調整を続けていたアースコレクション。実は私は会えていたのです。その際、「デビューフローダの馬を担当する鈴木陽人持

ち乗り調教助手が普段の様子をいろ

な風に教えてくれましたよ。

「アースコレクションはまだ力があり、背が高い手脚も長い、良い馬だね。色々な可能性を秘めるし、芝でもダートでもどちらでも行く力があります。でも、芝でも馬房で感じました」

美浦トレセンでは昨年10月末に入厩。調教でも動いていたのに事じ、師は

よう期待を感じました。体型的にも

「動き自体としても良くて、凄く能力

の高い馬だと感じました。体型的にも

珍めいなせんべいだったのですが、本当に可愛らしかったのです。

昨年12月19日。中山競馬場の芝1800m戦でデビュー。姚名正義騎手を

背に好位からレースを進めたアースコレクションは直線半ばで先頭。押し切つて新馬勝ちを飾りました。

「最後は詰め寄られましたがなんとか振り切つました。初戦から結果を出せて良かったです」

そして2戦目は1月5日のジョッコヘ出走しますが結果は10着でした。

「マイルの距離に対応出来なかつたのかもしれません。姚名騎手も話しこたよつた現状ではダートの方が良いのかもこれまでね」

じつて先述の通り、ダート戦を

試すべく、1月末からの美浦で調整を続

けていたアースコレクション。実は私は

会えていたのです。その際、「デビューフローダの馬を担当する鈴木陽人持

ち乗り調教助手が普段の様子をいろ

な風に教えてくれましたよ。

「アースコレクションはまだ力あり

り、背が高い手脚も長い、良い馬だ

ね。色々な可能性を秘めるし、芝

でもダートでも行く力があります。

でも、芝でも馬房で感じました」

美浦トレセンでは昨年10月末に入厩。調教でも動いていたのに事じ、師は

よう期待を感じました。体型的にも

「動き自体としても良くて、凄く能力

の高い馬だと感じました。体型的にも

珍めいなせんべいだったのですが、本当に可愛らしかったのです。

グリーンチャンネル「トラックマンTV」(毎週金曜19:00~20:30)、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」ほか競馬ファンには馴染みの顔。平日は地方競馬、週末は中央競馬、そしてプライベートでも競馬三昧の日々を送る。本業のアナウンスのほかにも、競馬ブックのコラム「小島友実の好奇心keiba それいけ現場」の連載など活躍の場を広げている。